

RADIOLOGICAL SAITAMA

2012

別冊 No.5



vol.60
埼玉放射線

消化管検査における読影補助への取り組み 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
診療放射線技師による一次読影
抄録の書き方

<http://www.sart.jp>

E-mail sart@beige.ocn.ne.jp

RADIOLOGICAL SAITAMA

2012/9
SEPTEMBER
VOL.60

別冊

CONTENTS

会告

平成24年度 ソフトボール大会中止のお知らせ 1

各支部掲示板

第一支部	2
第二支部	3
第三支部	5
第四支部	7
第五支部	8
第六支部	9

会員の動向

会員の動向(平成24年7月30日現在) 11

議事録

平成24年度 第2回理事会議事録(抄)	12
平成24年度 第3回理事会議事録(抄)	14

役員名簿

平成24・25年度役員名簿 16

正会員入会申込書	18
退会届	20
求人コーナー	21
求人広告掲載申し込みFAX用紙	22

平成24年度 ソフトボール大会中止のお知らせ

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

11月4日（日）に開催を予定しておりました恒例のソフトボール大会ですが、開催場所として予約をしていた東京石油健保組合東松山グラウンドが、本年10月をもって閉鎖することになりました。

グラウンド閉鎖の連絡を受け、代替開催地を探しましたが、日程やグラウンド規模などの制約もあり、同等のグラウンドが確保できないため、残念ながら本年度のソフトボール大会を中止させていただくことになりました。

何とぞ、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

第一支部

支 部 情 報

今後の予定

1、「浦和区健康まつり」開催

さいたま市市民活動および協働の推進助成事業として「浦和区健康まつり」に第一支部として参加します。

日 時：平成24年11月3日（土曜日）10時～16時

場 所：浦和コミュニティセンター（浦和駅東口コムナーレ10階）

主 催：さいたま市浦和区保健センター

協 働：アシスト浦和21

内 容：①医療で用いる放射線検査についての説明

②無料骨密度測定の実施

支部報告

1、第2回地区勉強会

日 時：平成24年8月29日（水）19：00～21：00

場 所：済生会川口総合病院 3階 第一会議室

参加費：500円

内 容：①最新CTテクノロジー

シーメンスジャパン

②最新CTの臨床画像

～Definition Flash 128列×2管球～

済生会川口総合病院 富田 博信

③最新CT装置 見学会

第二支部

勉強会開催報告

開催日時：平成24年6月21日（木）18：30～20：30

開催場所：所沢市保健センター2F

参加人数：79名

内容

- ・ 東芝メディカルシステムズ製品紹介

「ADCTの撮影技術と最新情報」

東芝メディカルシステムズ（株）関東支社 CT担当 森山 和樹

- ・ 一般研究発表

1) shoulder coilに付属するsim deviceの有用性について

石心会狭山病院 小谷野 裕也

2) SYNAPSE整形外科計測ソフトウェア OP-Aについて

富士フイルムメディカル株式会社 MS販売促進部 宮野 武晴

3) AIDR 3Dの特徴と特性

東芝メディカルシステムズ（株）首都圏支社 CTアプリケーション 壺井 美香

- ・ 特別講演「乳腺関連の総合画像診断」

イーストメディカルクリニック 石栗 一男



特別講演座長集約

原田病院 瀧澤 誠

特別講演では、イーストメディカルクリニックの石栗一男氏より「乳腺関連の総合画像診断」の話をいただいた。

MMGの歴史は、1990年代、FS系、グリッドの開発、2000年代、デジタル画像（FPD）、マンモCT、マンモMRの開発、2010年、3Dマンモグラフィ、3DUSと進歩している。近年、3Dマンモグラフィはスタンダードとなるのか？普及の要件として、2D撮影と比べて、被ばく線量が同等であること、撮影時間が延長しないこと、読影時間があまり延長しないことなどが挙げられる。今後の動向を見守りたい。

次に、乳がんのMMGとUSの診断について話をいただいた。MMGとUSの双方で乳腺検査を行う際、MMGを先に行うことが多い。一般的にUSはMMGより検査効率が劣るため、MMGとの全例同時併用は困難と言われている。そこでMMG先行US検査のスループットと精度向上を目的として、MMG主要所見別のUS所見を調べた報告である。

腫瘍、石灰化、その他（FAD、Distortion）のMMGの主要所見別にUS所見を調べた結果を以下に示す。

- ・ MMGで腫瘍とした55症例を、USでは腫瘍54症例、非腫瘍1症例
- ・ MMGで石灰化とした20症例を、USでは腫瘍7症例、非腫瘍13症例
- ・ MMGでFADとした8症例を、USでは腫瘍7症例、非腫瘍1症例
- ・ MMGでDistortionとした16症例を、USでは腫瘍10症例、非腫瘍6症例
- ・ MMGで陰性とした5症例を、USでは腫瘍4症例、非腫瘍1症例

以上のデータより、MMGのみでは腫瘍を見逃す可能性を否定できないとの報告があった。

現在のガイドラインで示されている所見は組織型の鑑別まで満足しうるものではなかった。そのため画像診断と病理診断の整合性を図るには不十分である。これからは、容易かつ効果的な判断方法を考案する必要がある、MMGとUSを中心とした総合画像診断体系の構築が望まれるとの結語であった。

最後に、乳がんはひとつの乳腺葉内で発育する。MMG、US、CT、MRIどれを使おうがその基本は変わらない。

区域性変化を示す病変の多くは悪性である。

腫瘍形成性病変のほとんどは浸潤している。カテゴリ-4の基本。

MMGは石灰化とDistortionの検出マシンとなるか。

USは腫瘍、乳腺肥厚、軽微なDistortionの検出マシン。

実際の症例を見せていただき、MMG、USの描出の違いなど、非常に分かりやすい内容であった。

これからは、技師もMMGだけで満足せず、USにも携わる必要がある。そして技師が読影する時代が来る。その準備を怠ってはいけないことを肝に銘じなければならない。

第三支部

第三支部だより

第三支部理事 庭田 清隆

(1) 第1回 第三支部 勉強会 報告

日 時： 平成 24 年 6 月 21 日 木曜日 19:00～

場 所： 埼玉医科大学総合医療センター 5階大講堂 ゼミ1

内 容： 最新デジタルマンモグラフィ装置について

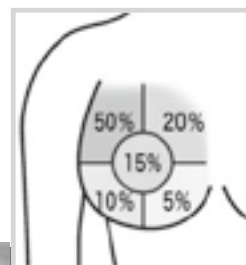
・シーメンス・ジャパン ・GEヘルスケア・ジャパン

・東芝メディカルシステムズ ・日立メディコ

フルデジタルマンモグラフィについて

埼玉医科大学総合医療センター 中央放射線部 杉村 瞳

参 加： 42名



(2) 第1回 第三支部 役員会 報告

日 時： 平成 24 年 6 月 21 日 木曜日 21:00～

場 所： 埼玉医科大学総合医療センター ゼミ1

内 容： 合同勉強会意見調整、川越市健康まつり実行委員について、他確認事項

出 席： 7名

(3) 第三支部・第三地区 平成 24 年度事業計画

- ア. ボウリング大会 (平成 24 年 10 月 25 日)
- イ. 川越市健康まつり (平成 24 年 11 月 4 日)
- ウ. 第 2 回 第三支部勉強会 (平成 24 年 11 月 22 日 予定)
- エ. 第 2 回 役員会 (平成 24 年 11 月 22 日 予定)
- オ. 第二支部・第三支部合同勉強会 (平成 24 年 12 月 1 日)
- カ. 新年会 (平成 25 年 1 月 5 日 予定)
- キ. 第 3 回 第三支部勉強会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)
- ク. 第 3 回 役員会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)
- ケ. 平成 24 年度 第三支部 定期総会 (平成 25 年 3 月 21 日 予定)

第三地区会

(4) 平成 24 年度 納涼会 開催報告

日 時： 平成 24 年 7 月 28 日 土曜日 19:30～21:30

場 所： 手作り居酒屋 甘太郎 川越店

参 加： 33 名

第三地区納涼会開催となりました。

今年も川越百万灯夏まつりの日、総参加者 33 名（新入会 13 名）、昨年度にも増したエネルギーに満ち溢れる納涼会となりました。これもひとえに地区の皆さまのご支援、ご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

これからも地区活動を盛り立てて行くため、様々なイベントや近隣の地区との交流会を予定しております。皆さまの参加をお待ちしております。



(5) リレーフォーライフ川越ボランティア募集のお知らせ

初秋の候。皆様には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年もリレーフォーライフ川越に第三地区として協力参加することとなりました。ささえ合う気持ち、助け合う気持ちを、ほんの少しでも分けていただける方、ご参加をお待ちしております。

埼玉県診療放射線技師第三支部理事 庭田 清隆 k-niwata@sart.jp

日 時 平成 24 年 9 月 15 日（土）13 時 ～ 16 日（日）13 時

場 所 川越水上公園芝生広場

埼玉県川越市大字池辺 880

無料駐車場 500 台 <http://rfl-kawagoe.com/>



第四支部

平成24年度 深谷市福祉健康まつり 開催案内

毎年恒例となっております深谷市福祉健康まつりが本年も開催されます。

今回は公益社団法人となって初めての健康まつりとなりますので、例年より内容を充実させ、市民の方々に福祉と健康の意識を高めていただけるように企画をしております。

近隣の方、技師会の活動に興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。

1. 日時 平成24年10月28日（日）午前10時～午後3時
(福祉健康まつりは27～28日ですが、第4支部の参加は28日のみ)
2. 会場 深谷市総合体育館とその周辺
3. 主催 深谷市福祉健康まつり実行委員会
4. 協力団体 71の関係機関・団体及び行政
5. テーマ 「支えあおう！ 福祉と健康のまち」
6. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のイベント内容
放射線医療画像パネル展示・骨密度測定・頸部エコー・ヨーヨー釣りなど

実行委員として参加していただける会員の方はお近くの第4支部役員までお声掛け下さい。
会員皆さまのご協力をお願いいたします。

第五支部



第五支部

情報交換会

場所は春日部市にある市民活動センター〔ふれあいキューブ〕
会議室をご用意いたします

9月20日 19:00～

10月18日 19:00～

詳しくはHP等でご案内いたします。

(気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです)

(グチや世間話でもOKです)

テーマなど皆さんのご意見をお待ちしています。



五支部理事 矢崎 (i-yazaki@sart.jp)

今年の越谷市民祭りは10月21日の開催です
越谷市庁舎内いつもの場所で開催予定です
皆さまのご来場、ご協力をお願いいたします



第六支部

Lock ON

埼玉県放射線技師会第六地区

発行：埼玉県放射線技師会第六地区会

1. 巻頭言 学術 山口 明
2. 第2回定期講習会のお知らせ
3. 忘年会のお知らせ

2012年8月5日 平成24年度 第3号

『分』をわきまえる

埼玉県立小児医療センター 山口 明

「分をわきまえろ！」という言葉が皆さんも耳にすることがありますよね。私も面と向かって言われた記憶はありませんが、テレビドラマ（とくに時代劇）で耳にしたことは多々あります。少し前までこの言葉を、自分よりも地位の高い者（例えば上司、年配者）が、部下や若者の発した正論に対し感情的に押さえつけているといったイメージで、すごく嫌な気分で聞いていました。

数年前、理由は忘れましたが『分をわきまえる』という言葉を検索しました。一般的には「自分の身の程や分際を承知して、出すぎたまねをしない」といった意味で用いるようです。また『分』には、「それぞれ組織や社会の中での立場や位置・役割」との意味もあり、「その時自分がどんな『分』を担っているのかを常に考え、それにあつた発言や行動をすることにより自分を活かすことが『分をわきまえる』こと」とも書かれていました。

なるほど！どんなに素晴らしいこ

とや正しいことであっても自分の『分』をわきまえない言動は、意味がないばかりではなく、相手に誤解されたり、時には悪意にもとられてしまうことがあるのだと気付かされました。

誰もが分かる正しいことを、言ったり行動することは簡単なことで、部下としては、これまでにない発想や例え非常識と思われる意見であっても上司に発してゆくことが『分』をわきまえた行動であるのだと思います。また上司としては、多少間違ったことであっても、部下や組織の成長を考えて言動することが『分』をわきまえることであると考えます。

これまで私は『分をわきまえる』を誤解し消極的であったと思います。これからは『分』をわきまえた上で自分のやるべきことを一生懸命やっというと思っています。第六支部の役員として『分をわきまえる』を実践できていない時は、遠慮なくご指摘ください。よろしく願いいたします。

平成24年度第六地区会 第2回定期講習会のご案内

平成24年度第2回定期講習会を下記のとおり開催いたします。ご参加のほどよろしくお願いいたします。

記



内 容：未定（ホームページでご確認ください）
開催日時：平成24年11月1日（木）19：00～
場 所：未定

忘年会のお知らせ

まだ暑さが残り少し気が早いですが、第六地区では恒例の忘年会を行ないません。

場所は未定ですが、決まり次第HPに掲載します。

ご多忙中誠に恐縮ですがご出席くださいますようお願いいたします。

日時：11月15日（木）19：00～
会費：男性：4000円
女性：3000円

下記幹事まで11月1日までにメールにてお申し込みをお願いします。

丸山記念総合病院 放射線科 松田

アドレス：x-ray@maruyama-hp.or.jp



平成24年度 第2回理事会議事録（抄）

日 時：平成24年5月2日（水）

午後6時30分～午後9時30分

場 所：技師会センター

出席者：会 長：小川 清

副 会 長：橋本 里見

常 務 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、結城 朋子、

中村 正之、富田 博信、潮田 陽一

理 事：星野 弘、八木沢 英樹、佐々木 健、

栗田 幸喜、今出 克利、大西 圭一、

庭田 清隆、矢崎 一郎

監 事：山本 英明

委任状提出者：堀江 好一、双木 邦博、山田 伸司、

石川 直哉

欠 席：鈴木 正人、和田 幸人

ア. 指導者講習会 6/3

イ. 講習会予定 9月 受講費2,000、非会員8,000

(14) フレッシュアップセミナー 5/20に開催する。

(15) 日本放射線技師会創立65周年記念式典 6月1日 パレス
ホテル 厚生大臣表彰

2. 副会長（橋本）

(1) 4月18日（水）印鑑、ゴム印などの作成が終了した。

(2) 公益社団法人への移行登記が終了し4月25日（水）埼玉県庁へ登記事項証明書を郵送した。また、平成24年度事業計画と予算案も同封した。

(3) 4月24日（火）監事監査に出席した。

(4) 会員証の追加発行について、名称変更に当たり初めと同等の金額が必要になるとカード作成会社より回答があった。見積もりをとるが、当初予算では入れていないため補正予算で調整することで良いか検討をお願いしたい。議案書は次回理事会にて提出予定。

3. 総務（田中）

(1) 勤続20,40年会長表彰、役員功労賞の表彰者リストを会長に送付した。

(2) 総会関係

ア. 会旗、看板を久世造花に発注した。

イ. 医師会会長案内文送付した。

ウ. 名誉会員へ「公益法人取得祝賀会」案内送付した。

エ. 特別講演講師依頼状送付した。

オ. 懇親会人数（40名）打ち合わせを行う。

カ. 総会司会、祝賀会司会 芦葉常務理事が行う。

キ. 集合時間は常務理事12:30 総会運営委員および議長予定者13:00とした。

(3) フレッシュセミナー

ア. 講師依頼状を送付した。

イ. 施設長宛てに案内を送付した。

(4) 名刺作成（芦葉常務理事）

(5) 業務監査および財務監査を5月24日、技師会事務所において行った。

4. 総務（芦葉）

(1) 名刺作成について確認した。

(2) 総会職員に別途依頼することを連絡した。

5. 編集・情報（潮田）

(1) 埼玉放射線2012年第3号の発刊

ア. 埼玉放射線2012年第3号は5月15日に発刊予定。

(2) Webサイトの運営

ア. 勉強会など、Webサイトの更新を行った。

イ. 公益社団法人移行に伴う修正中

(3) 委員会の開催 第1回編集・情報委員会（2012No.1）

ア. 日時：平成24年4月10日 18:30～

イ. 場所：技師会センター

ウ. 内容：埼玉放射線 2012年第3号発刊について

封筒デザイン変更について

求人広告体裁について 他

(4) 封筒の変更

第1. 会長挨拶（要旨）

連休の最中ですが、お集まりいただきありがとうございます。年度当初を迎え、24年度のスタートをきる大事な総会が控えております。総会では事業報告の審議もあります。施設では日本放射線技師会から答申された新規業務もあり、当会としても平成24年度事業計画の大事な理事会となりますが、よろしくお願ひ致します。

第2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長：橋本 里見

議事録署名人：田中 宏、結城 朋子

議事録作成人：芦葉 弘志

と定めた

第3. 報告及び確認事項

1. 会長（小川）挨拶

(1) 表彰関係について。

(2) HP掲載許可認定者 小川→堀江に変更する。

(3) 他団体からの後援依頼対応者 小川→橋本に変更する。

(4) 表彰委員会を平成24年5月14日に開催する。

(5) 公益社団法人埼玉県放射線技師会 会旗作成

(6) ドクターネットとの読影研修会 平成24年度関東甲信越学術大会埼玉企画 読影コーナー

(7) 全国診療放射線技師総合学術大会（名古屋）事前参加券（50枚）、情報交換会券（11枚）

(8) 日本放射線技師会代議員メールアドレス報告

(9) 日本放射線技師会総会職員4名委嘱

(10) 日本コーヒー協会から他県放射線技師会へクレーム（公益中村常務対応）

(11) 医療画像情報精度管理士移行講習会について。

(12) 業務拡大講習会（下部消化管）

東京（日本放射線技師会会議室）東京4回、九州、仙台、大阪各1回、

ア. 指導者講習会7月

イ. 講習会 ①8/18、8/19②9/15、9/16③10/6、10/7④
11/3、11/4

受講費10,000（非会員25,000）（5月1日から募集開始、HPより）

(13) 業務拡大講習会（抜針）

- ア. 編集・情報委員会で決定した封筒デザインのサンプルを役員にメール送信した。
- イ. 望月印刷へ封筒の発注を行う予定。

6. 編集・情報（八木沢）

- (1) Webサイト 掲載および更新（会員用）を確認した。
- (2) Webサイト 掲載および更新（一般用）を確認した。
- (3) メールマガジンの配信5月上旬配信予定

7. 学術（富田）

- (1) 第1回学術委員会を平成24年5月9日に技師会センターにて開催予定。
 - ア. 平成24年度学術セミナー講習会の担当者、日程概要を決定する。
 - イ. 本年度学術大会の骨子の検討
 - ウ. 会誌掲載学術特集についての検討

8. 公益（中村）

- (1) メールによる被ばく相談及び第27回埼玉学術大会における被ばく相談の報告について。
別紙にて報告
- (2) 「エックス線検査と他の害との比較」で、「コーヒー飲用による平均寿命損失」という表現の、使用の有無に関して日本放射線技師会への返答について。
- (3) 被ばく相談（第3回）
 - ア. 開催日時：平成23年9月25日（日）9：00～12：00
 - イ. 開催場所：越谷市北部市民会館（大袋駅）
 - ウ. 相談員：志田智樹 委員 志藤正和 委員

9. 財務（結城）

- (1) 平成23年度決算書類の作成。
平成23年度決算報告書の作成を増田税理士と共に行った。
- (2) 平成24年度会費請求書を送付した。
- (3) 今後の予定
 - ア. 平成24年度賛助会員会費請求（5月中旬）
 - イ. 決算総会（5月26日）にて平成23年度決算報告

10. 第二地区（大西）

- (1) 第1回勉強会を開催した。
- (2) 第2回勉強会を開催する。
- (3) 第3回勉強会を開催する。
- (4) 1、2、6地区合同勉強会を開催する。

11. 第三地区（庭田）

- (1) 第1回地区勉強会を開催する。
- (2) 第1回地区役員会を開催する。
- (3) リレー・フォー・ライフ川越協力参加予定。

12. 第四地区（山田）

- (1) 地区役員会を開催した。
- (2) 第1回地区勉強会を開催する。

13. 第五地区（矢崎）

- (1) 地区役員会を開催した。
- (2) 地区親睦ゴルフを開催した。
- (3) 地区情報交換会を開催する。

第4. 審議・承認事項

- 1. 会旗の作成について審議し、承認した。（議案書番号：理-13）（承認）
- 2. 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会内部規定の変更について審議した。審議内容は、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会の新諸規定と、抵触する内部規定の改定および削除についてであり、担当理事より説明があった。公益社団法人取得時に旧法人内部規定は消滅することから、新内部規定として次回理事会に再提出することとし、継続審議となった。（議案書番号：理-14）（継続審議）
- 3. 平成23年度決算書について審議した。審議内容は（①貸借対照表②正味財産増減計算書③財務諸表に対する注記④附属明細書⑤財産目録⑥収支計算書⑦収支計算書に対する注記）についてであり、担当理事より財務諸表をもとに説明があった。理事より総会時はスライドで示し、昨年度との対比や赤字幅などを説明すると分かりやすいとの意見があった。担当理事もその方向でスライド作成をすることとし、承認となった。（議案書番号：理-15）（承認）
- 4. 定款第25条に規定する、総会において定める役員（理事および監事）の報酬などの年間総額（上限）について。これを理事会決定し、総会で承認を受けなければならない。「理事の報酬の上限額を90万円とし、監事の報酬の上限額を15万円とする」このことを総会においてその他の議案として上程したい旨が副会長よりあり、承認となった。（議案書番号：理-16）（承認）

配布資料（メール配信を含む）

- (1) 会長資料
- (2) 副会長資料
- (3) 総務・財務資料
- (4) 編集・情報資料
- (5) 学術資料
- (6) 公益資料
- (7) ホームページ資料
- (8) 各地区資料（第一地区、第二地区、第三地区、第四地区、第五地区、第六地区）
- (9) 議案書

平成24年度 第3回理事会議事録（抄）

日 時：平成24年6月6日（水）
午後6時30分～午後9時30分

場 所：技師会センター

出席者：会長：小川 清
副 会 長：堀江 好一、橋本 里見
常 務 理 事：田中 宏、芦葉 弘志、結城 朋子、
中村 正之、富田 博信、潮田 陽一
理 事：星野 弘、八木沢 英樹、佐々木 健、
栗田 幸喜、今出 克利、双木 邦博、
大西 圭一、庭田 清隆、山田 伸司、
矢崎 一郎
監 事：山本 英明
顧 問：和田 幸人
委任状提出者：石川 直哉
欠 席：鈴木 正人

第1. 会長挨拶（要旨）

5月26日の総会を機に、公益社団法人埼玉県診療放射線技師会として新たに再スタートを切りました。本日の理事会では、今年度の重要な案件、事業の確認をよろしくお願い致します。議案数も多く、スムーズな進行、討議を重ねてお願い致します。

第2. 議事録作成人、議事録署名人の選出

議 長：堀江 好一
議事録署名人：小川 清、山本 英明
議事録作成人：芦葉 弘志
と定めた。

第3. 報告及び確認事項

1. 会長（小川）抜粋

- (1) 表彰委員会（平成24年5月14日）を開催した。
- (2) 全国診療放射線技師総合学術大会（名古屋）事前参加券（50枚）、情報交換会券（11枚）
- (3) 日本放射線技師会総会（代議員、総会職員）に出席した。
- (4) 業務拡大講習会（下部消化管）東京（日本放射線技師会会議室）東京4回、九州、仙台、大阪各1回、が行われる。
- (5) 業務拡大講習会（抜針）指導者講習会（6/3）が行われた。
- (6) 平成24年度関東甲信越診療放射線技師学術大会

2. 副会長（堀江）

- (1) 5月14日（月）表彰委員会に出席した。
- (2) 5月17日（木）（株）ドクターネットと関東甲信越診療放射線技師学術大会に読影コーナーを開催するための打ち合せを行なった。
- (3) 5月30日（水）第一支部勉強会にて移行認定の説明をした。
- (4) 6月2日（土）日本放射線技師会定期総会に出席した。

3. 副会長（橋本）

- (1) 5月14日（月）表彰委員会に出席した。
- (2) 5月26日（土）定期総会に出席した。
- (3) 6月1日（金）日本放射線技師会65周年記念式典に出席した。
- (4) 6月2日（土）日本放射線技師会定期総会に出席した。
- (5) 会員証追加発行については、他社に依頼する場合、色の再現が可能か否かの確認が取れていないため、次回理事

会での審議をお願いしたい。

- (6) 7月21日に日本診療放射線技師会主催の医療画像情報精度管理士移行講習会が大宮ソニックシティで開催される。受講対象者にダイレクトメールにて案内される予定。

4. 総務（田中）

- (1) 5月20日（日）済生会川口総合病院でフレッシューズ（第14回SART）セミナーを行った。参加者は42名であった。
- (2) 読影トレーニング胸部編 2回目は9月7日済生会川口総合病院、3回目は11月16日日本医療科学大学で行われる。
- (3) 技師会事務所電光看板の見積もりをした。

5. 総務（芦葉）

- (1) 5月26日（土）定期総会について報告した。
- (2) フレッシューズ（第14回SART）セミナーについて、日本放射線技師会 生涯教育カウンターの付与を申請した。

6. 編集・情報（潮田）

- (1) 埼玉放射線2012年第3号の発行
ア. 埼玉放射線2012年第3号を5月15日に発行した。
- (2) Webサイトの運営
ア. 公益社団法人取得に伴う修正を行った。
イ. 各勉強会案内などの更新を行った。
- (3) 今後の予定
ア. 第2回編集・情報委員会（2012No.2）
イ. 埼玉放射線 2012年第4号発行
- (4) 埼玉放射線2012年第4号掲載予定内容の確認

7. 編集・情報（八木沢）

- (1) Webサイト 掲載および更新（会員用）を確認した。
- (2) Webサイト 掲載および更新（一般用）を確認した。
- (3) メールマガジンNo.49の配信をした。

8. 学術（富田）

- (1) 第1回学術委員会を平成24年5月9日（水）に技師会センターにて行った。
ア. 平成24年度各講習会セミナー担当者と内容の検討。
イ. 平成24年度学術大会骨子の検討と25年度学術大会に関して。
ウ. 会誌における学術記事の掲載継続に関して。

9. 公益（中村）

- (1) 医療画像展でのパネルの見積もりについて。
パネルの内容を検討・作成し、見積もりを予定。
- (2) 「わたしたち放射線技師のごと」小冊子の見積もりについて。
内容を検討・作成し、望月印刷に見積もりを予定。
- (3) 6月公益委員会開催予定。
ア. パネル作成 見積もり

10. 財務（結城）

- (1) 平成23年度決算総会にて決算報告を行った。
- (2) 決算総会会計報告について資料を元に説明した。

11. 第一支部（双木）
 (1) 第1回支部勉強会を開催した。
 (2) 浦和区健康祭りに参加する。
12. 第二支部（大西）
 (1) 第2回勉強会を開催した。
 (2) 第3回勉強会を開催する。
 (3) 第4回勉強会を開催する。
 (4) 一、二、六支部合同勉強会を開催する。
13. 第三支部（庭田）
 (1) 第1回支部勉強会を開催した。
 (2) 第1回支部役員会を開催する。
 (3) リレー・フォー・ライフ川越に協力し参加を予定。
14. 第四支部（山田）
 (1) 支部役員会を開催した。
 (2) 第1回支部勉強会を開催した。
 (3) 秩父市保健センターまつり（医療画像展）に参加した。
15. 第五支部（矢崎）
 (1) 支部情報交換会を開催した。
 (2) 支部情報交換会を開催する。
 (3) 越谷市市民祭り事業室会議に参加する。
16. 第六支部（石川）
 (1) 支部役員会を開催した。
 (2) 定期講習会を開催する。
 (3) 納涼会を開催する。
- 第4. 審議・承認事項**
1. 新入会について審議した。東京都在住および、勤務の方が1名いたが、現定款では居住地および、勤務先所在地の制限がないこと、小川会長から東京都の会長に承諾を得ることを条件に、全員を埼玉県の会員として承認した。（議案書番号：理-17）（承認）
2. ソフトボール大会の開催について審議した。審議内容は、開催下限チーム数・日程・予算などについてであり、担当理事より説明があった。昨年は開催のための下限チーム数を9チームとしたが、今年度は6チームとした。また参加者およびご家族の安全面を考え、4面全てを貸し切ることにした。一部行事が重なっているとの意見もあったが、原案のまま進める方向で承認となった。（議案書番号：理-18）（承認）
3. 平成24年度役員研修会について審議した。審議内容は、日程・内容・予算などであり、担当理事から説明を行った上で承認となった。（議案書番号：理-18）（承認）
4. 第4回CT認定講習会開催に関して審議し、承認となった。（議案書番号：理-19）（承認）
5. 平成24年度MRI基礎講習会開催に関して審議し、承認となった。（議案書番号：理-20）（承認）
6. 第4回CT認定講習会開催に関して審議し、承認となった。（議案書番号：理-21）（承認）
7. 第4回救急セミナー開催に関して審議した。審議内容は、日程・内容・予算など担当理事より説明があった。講習で使用する人形・予算について質問があった。今後の継続事業とする旨を追加し承認となった。（議案書番号：理-22）（承認）
8. 第11回胸部認定講習会開催に関して審議し、承認となった。（議案書番号：理-23）（承認）
9. 「岐阜県大垣市民病院の高田 賢氏に「一次読影について」埼玉放射線への投稿を依頼したい。」このことについて担当理事より説明があった。『平成24年1月に愛知県で行われたPrius Seminarにおいて発表を行った内容である。「厚生労働省医政局長通達の「読影の補助」出されて2年が経つ。大垣市民病院では、既に診療放射線技師が一次読影を行っており、それに対応するための教育や自己学習、そして年代ごとの心境の変化などについて埼玉の診療放射線技師に紹介したい。』とのことであった。執筆だけでなく、講演も行ってもらいたいとの意見があった。講演に関しては、別途議案書を作成することとし、執筆に関して承認となった。（議案書番号：理-24）（承認）
10. 平成24年度第12回上部消化管検査認定講習会の開催について審議し、承認となった。（議案書番号：理-25）（承認）
11. 乳腺セミナー開催に関して審議し、承認となった。（議案書番号：理-26）（承認）
12. 第28回埼玉放射線学術大会の開催場所について。会場を大宮ソニックシティとしたい。このことについて担当理事より詳細な説明があった。準備を進めるに当たり、大会長、実行委員長を任命すべきとの意見が出た。それぞれ決定し、承認となった。（議案書番号：理-27）（承認）
13. 「リレー・フォー・ライフ川越」イベント開催に関する予算案について審議し、承認となった。（議案書番号：理-28）（承認）
14. 第26回川越市健康まつりにおける「あなたのための医療画像展」の開催に際し、その予算案、委嘱状交付および、展示パネル・のぼり・骨密度測定器の貸し出しについて審議し、承認となった。（議案書番号：理-29）（承認）
15. 内部規程（以下内規）の新規制定について審議した。担当理事より「社団法人時の内規は公益社団法人埼玉県診療放射線技師会になったと同時に消滅したので、改めて内規を制定したい」として内規の内容を含め説明があった。制定日について質問があった。内規は理事会承認日と担当理事が回答し承認となった。（議案書番号：理-30）（承認）
16. 「浦和区健康まつり」参加に際し、予算案の承認および展示パネル・のぼり・骨密度装置の貸し出しについて審議し、承認となった。（議案書番号：理-31）（承認）
17. 本会名称の変更に伴い、のぼり旗を新しく作成する事について審議した。4色の候補があり、多数決の結果紺色で承認となった。（議案書番号：理-32）（承認）
- 配布資料（メール配信を含む）
 (1) 会長資料
 (2) 副会長資料
 (3) 総務・財務資料
 (4) 編集・情報資料
 (5) 学術資料
 (6) 公益資料
 (7) ホームページ資料
 (8) 各地区資料（第一地区、第二地区、第三地区、第四地区、第五地区、第六地区）
 (9) 議案書

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

平成24・25年度役員名簿

役 職 名	氏 名	勤 務 先	勤務先電話	技師会メール
会 長	小川 清	小川赤十字病院	0493-72-2333	k-ogawa@sart.jp
副 会 長	堀江 好一	社会保険大宮総合病院	048-663-1671	k-horie@sart.jp
副 会 長	橋本 里見	埼玉社会保険病院	048-832-4951	s-hashimoto@sart.jp
常務理事(総務)	田中 宏	埼玉県立小児医療センター	048-758-1811	h-tanaka@sart.jp
常務理事(総務)	芦葉 弘志	丸山記念総合病院	048-757-3511	h-ashiba@sart.jp
常務理事(財務)	結城 朋子	済生会川口総合病院	048-253-1551	t-yuuki@sart.jp
常務理事(編集・情報)	潮田 陽一	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	y-ushioda@sart.jp
常務理事(学術)	富田 博信	済生会川口総合病院	048-253-1551	h-tomita@sart.jp
常務理事(公益)	中村 正之	獨協医科大学越谷病院	048-965-1111	m-nakamura@sart.jp
理 事(学術)	栗田 幸喜	済生会栗橋病院	0480-52-3611	k-kurita@sart.jp
理 事(学術)	今出 克利	さいたま市民医療センター	048-626-0011	k-imade@sart.jp
理 事(学術)	佐々木 健	上尾中央総合病院	048-773-1111	t-sasaki@sart.jp
理 事(編集・情報)	八木沢英樹	埼玉社会保険病院	048-832-4951	h-yagisawa@sart.jp
理 事(公益)	星野 弘	埼玉社会保険病院	048-832-4951	h-hoshino@sart.jp
理事(総務)第一支部	双木 邦博	さいたま市立病院	048-873-4111	k-namiki@sart.jp
理事(総務)第二支部	大西 圭一	所沢ハートセンター	042-940-8611	k-onishi@sart.jp
理事(総務)第三支部	庭田 清隆	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	k-niwata@sart.jp
理事(総務)第四支部	山田 伸司	小川赤十字病院	0493-72-2333	s-yamada@sart.jp
理事(総務)第五支部	矢崎 一郎	春日部市立病院	048-735-1261	i-yazaki@sart.jp
理事(総務)第六支部	石川 直哉	指扇病院	048-623-1101	n-ishikawa@sart.jp

監事・顧問

役 職 名	氏 名	勤 務 先	勤務先電話	技師会メール
監 事	山本 英明	埼玉県立小児医療センター	048-758-1811	h-yamamoto@sart.jp
監 事	鈴木 正人	埼玉県県会議員		m-suzuki@sart.jp
顧 問	和田 幸人	埼玉医科大学病院	0492-76-1264	y-wada@sart.jp

役 職 名	氏 名	勤 務 先	勤務先電話	技師会メール
顧問税理士	増田 利治	増田利治税理士事務所	048-649-1386	

総務・財務委員会

役職名	氏 名	勤 務 先	勤務先電話	技師会メール
委 員 長	田中 宏	埼玉県立小児医療センター	048-758-1811	h-tanaka@sart.jp
副 委 員 長	結城 朋子	済生会川口総合病院	048-253-1551	t-yuuki@sart.jp
副 委 員 長	芦葉 弘志	丸山記念総合病院	048-757-3511	h-ashiba@sart.jp
委 員	堀江 好一	社会保険大宮総合病院	048-663-1671	k-horie@sart.jp
委 員	橋本 里見	埼玉社会保険病院	048-832-4951	s-hashimoto@sart.jp
委 員	双木 邦博	さいたま市立病院	048-873-4111	k-namiki@sart.jp
委 員	大西 圭一	所沢ハートセンター	042-940-8611	k-onishi@sart.jp
委 員	庭田 清隆	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	k-niwata@sart.jp
委 員	山田 伸司	小川赤十字病院	0493-72-2333	s-yamada@sart.jp
委 員	矢崎 一郎	春日部市立病院	048-735-1261	i-yazaki@sart.jp
委 員	石川 直哉	指扇病院	048-623-1101	n-ishikawa@sart.jp
委 員	田中 達也	小川赤十字病院	0493-72-2333	t-tanaka@sart.jp
委 員	岡田 義和	埼玉県健康づくり事業団	048-859-5173	y-okada@sart.jp
委 員	千田 俊秀	所沢市市民医療センター	04-2992-1170	t-chida@sart.jp
委 員	矢部 智	越谷市立病院	048-965-2221	s-yabe@sart.jp

学術委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	富田 博信	済生会川口総合病院	048-253-1551	h-tomita@sart.jp
副委員長	栗田 幸喜	済生会栗橋病院	0480-52-3611	k-kurita@sart.jp
副委員長	今出 克利	さいたま市民医療センター	048-626-0011	k-imade@sart.jp
副委員長	佐々木 健	上尾中央総合病院	048-773-1111	t-sasaki@sart.jp
委員	尾形 智幸	さいたま赤十字病院	048-852-1111	t-ogata@sart.jp
委員	大森 正司	さいたま赤十字病院	048-852-1111	s-omori@sart.jp
委員	横山 寛	埼玉県立小児医療センター	048-758-1812	h-yokoyama@sart.jp
委員	越沼 沙織	済生会習志野総合病院	047-473-1281	s-koshinuma@sart.jp
委員	平野 雅弥	埼玉医科大学病院	0492-76-1264	m-hirano@sart.jp
委員	岡田 智子	さいたま赤十字病院	048-852-1111	s-okada@sart.jp
委員	中根 淳	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3400	j-nakane@sart.jp
委員	城處 洋輔	済生会川口総合病院	048-253-1551	y-kidokoro@sart.jp

編集・情報委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	潮田 陽一	埼玉医科大学総合医療センター	049-228-3593	y-ushioda@sart.jp
副委員長	八木沢英樹	埼玉社会保険病院	048-832-4951	h-yagisawa@sart.jp
委員	肥沼 武司	国立障害者リハビリテーションセンター	04-2995-3100	t-koinuma@sart.jp
委員	栗田 幸喜	済生会栗橋病院	0480-52-3611	k-kurita@sart.jp
委員	白石 圭	伊奈病院	048-721-3692	k-shiraishi@sart.jp
委員	栗田 裕樹	佐々木病院	048-571-0242	y-kurita@sart.jp
委員	川田 俊彦	埼玉社会保険病院	048-832-4951	t-kawata@sart.jp
委員	坂田裕実子	埼玉社会保険病院	048-832-4951	y-sakata@sart.jp
委員	清水 邦昭	深谷赤十字病院	048-571-1511	k-shimizu@sart.jp
委員	菅野 方仁	大宮中央総合病院	048-663-2501	m-sugano@sart.jp
委員	宮崎 雄二	北里大学北里研究所メディカルセンター病院	048-593-1212	y-miyazaki@sart.jp
委員	荻野 孝	埼玉医科大学病院	049-276-1264	t-ogino@sart.jp

公益委員会

役職名	氏名	勤務先	勤務先電話	技師会メール
委員長	中村 正之	獨協医科大学越谷病院	048-965-1111	m-nakamura@sart.jp
副委員長	星野 弘	埼玉社会保険病院	048-832-4951	h-hoshino@sart.jp
委員	芦葉 弘志	丸山記念総合病院	048-757-3511	h-ashiba@sart.jp
委員	工藤 安幸	東松山市立市民病院	0493-24-6111	y-kudoh@sart.jp
委員	志田 智樹	レインボークリニック	048-758-3891	t-sida@sart.jp
委員	志藤 正和	済生会川口総合病院	048-253-1551	m-shito@sart.jp
委員	澁市 直紀	埼玉医科大学国際医療センター	042-984-4192	n-shibuichi@sart.jp
委員	長谷部和仁	豊岡第一病院	04-2964-6311	k-hasebe@sart.jp

正 会 員 入 会 申 込 書

年 月 日

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会 会長殿

私は貴会の目的に賛同し、下記により入会したく会費を添えて申し込みます。

フリガナ		性 別 男・女	生	年	月	日
氏 名			西暦	年	月	日

<p style="text-align: center;">1. 2. それぞれに○をつけご回答ください</p> <p>1. 今回の入会は [<input type="checkbox"/>新入会 <input type="checkbox"/>再入会 <input type="checkbox"/>転入]</p> <p>2. <input type="checkbox"/>日本診療放射線技師会&埼玉県診療放射線技師会へ入会 <input type="checkbox"/>埼玉県診療放射線技師会のみ入会</p>	転入前の 所属技師会	
--	---------------	--

フリガナ	TEL — —				
勤務先名					
フリガナ	〒				
勤務先住所					
フリガナ	〒 TEL — —				
自宅住所					

会誌送付先	① 勤務先	所属支部（地区）
	② 自宅	

診療放射線 技師免許	国家試験	第	回	合格
	登録	第	号	年 月 日 登録

免許取得の 学歴	入学年月日	西暦	年	月
	卒業年月日	西暦	年	月
	学校			

関連分野の 最終学歴	学位	ある	なし
	学位記番号		
	授与年月		
	授与機関		

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
〒331-0812
さいたま市北区宮原町2-51-39
TEL048-664-2728
FAX048-664-2733

退 会 届

年 月 日

会員番号	
会員名	印
退会理由	
退会希望日	年 月 日
退会技師会名 どちらかに ○をつけてください	①日本診療放射線技師会と埼玉県診療放射線技師会を 退会 ②埼玉県診療放射線技師会会員のみとなる
会費納入状況	年度分まで納入済み

決済処理

埼玉放技	
日放技	

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会発行の会誌「埼玉放射線」で、診療放射線技師の求人コーナーを掲載しております。次の掲載要項をご理解の上、申し込みくださるようお願い申し上げます。

発行部数：約1250部

発行エリア：埼玉県内

発行月：1・3・5・7・9・11月中旬

原稿締切日：発行月の1ヶ月前の1日

申込方法：巻末用紙を用いFAX送信または、同項目を記載し電子メールにて申し込み。法令により年齢や性別に関する記述はできません。

掲載可否：後日担当者より連絡

掲載料：1回1万円

振込先：掲載決定後にご連絡

本会は求人情報の掲載のみで、雇用内容に関するお問い合わせは受けておりません。また雇用契約に一切関わっておりません。

求人コーナー

募集対象者

雇用形態

業務内容

待遇

勤務時間

休日

募集人員

宿舍の有無

社会保険など

応募方法

その他

求人広告掲載申し込みFAX用紙

施設名	
住所	
担当者氏名	
TEL	
FAX	
E-mailアドレス	
担当者	
募集対象者	
雇用形態	
業務内容	
待遇	
勤務時間	
休日	
募集人員	
宿舍の有無	
社会保険など	
応募方法	
その他	

FAX送信先 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
FAX番号 048-664-2733
電子メールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp